

シマゲンゴロウ

Hydaticus bowringii

兵庫県：要注目

環境省：準絶滅危惧 (NT)

種の概要

体長12.5～14.0mm。体色は黒～黒褐色で黄色の特徴的な斑紋がある。池沼や湿地、放棄水田などの止水域に生息する。



写真提供：森正人

国内分布

北海道、本州、四国、九州、対馬、南西諸島（トカラ以北）

県内分布記録

神戸市、西宮市、伊丹市、宝塚市、川西市、猪名川町、三田市、丹波篠山市、加東市、宍粟市、豊岡市、養父市、新温泉町、丹波市、洲本市、淡路市

選定理由

| 人為性 | | 特殊生息環境 | 学術性 | | |
|-------|--------|--------|-------|-------|----|
| 個体数激減 | 生息環境激変 | | 分布が極限 | 分布の限界 | 希少 |
| ○ | ○ | | | | |

特記事項

新規追加種

2000年ごろまでは各地に普通に見られたが、最近になって急に減少している。

保護上の留意点

池沼、湿地環境の保全